

## 令和3年度指定管理者評価シート

### 1. 管理運営の状況等

(1)施設名	上峰デイサービスセンター
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市中央区上峰3丁目10番6号</p> <p>②施設の設置目的 老人福祉法に規定する基本理念に基づき、老人デイサービスセンター利用者の健康で安らかな生活の維持向上に寄与し、福祉の増進を図るための施設</p> <p>③施設の概要 開設年月 平成12年4月 延床面積 249.79㎡ 構造 鉄骨造 地上2階建</p> <p>④事業内容 ・老人デイサービス事業(定員15人) ・生きがい活動支援通所事業</p>
(3)指定管理者	社会福祉法人 明日栄会
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>②指定管理料 令和元年度 7,800千円 令和2年度 8,370千円 令和3年度 8,370千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 3,052人(前年度3,215人) ・稼働率79.2%(前年度82.8%) ◇業務実施状況 前年度に続き、コロナ禍の中感染予防を第一に利用者一人一人のニーズに応じたサービスの提供に務めた。 11月以降、施設入所による利用中止が続いたため稼働率が低下した。また、2月にはコロナウイルス陽性者、濃厚接触者の指摘を受けた利用者も出て利用人数は大幅に減少した。3月以降回復基調にあるが、継続的な営業活動が必要となっている。</p> <p>②維持管理業務の状況 害虫駆除 年1回 フィルター、空調清掃 年2回 ワックス清掃 年1回 消防設備点検 年2回 避難訓練 年2回 建築物定期検査 年1回</p> <p>③その他の業務 毎月行事 フラワーアレンジメント、クッキング、リハビリ体操、作品制作 季節行事 桜見学、バラ見学、紫陽花見学、七夕、夏祭り、クリスマス会、ゆず湯、餅つき、初詣、豆まき、ひな祭り その他行事 コロナ予防で外出する企画は大幅に縮小を余儀なくされたが、施設と3デイ共同で実施したリモート餅つき、デザートビュッフェは好評を博した。</p>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入35,231千円（前年度36,807千円）</li> <li>・指定管理料8,370千円（前年度8,370千円）</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費36,402千円（前年度38,461千円）</li> <li>・事務費889千円（前年度885千円）</li> <li>・施設管理費2,168千円（前年度2,847千円）</li> <li>・事業費3,057千円（前年度3,499千円）</li> </ul>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>①利用者アンケートを年1回(3月)実施し、利用者・家族からの意見を事業運営に取り入れている。 家族からは回答22件(回収率81%)あり4件の質問に回答した。屋外活動の希望が多い。 利用者からは回答26件(回収率96%)概ね高評価で質問はなかった。</p> <p>②前年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、「運営推進会議」の開催は報告書・質問・回答の形式で行った。 質問事項は2点あり回答、励まし、感謝の意見を2名からいただいた。</p>
(8)その他	今後も感染予防対策の継続により、安全・安心な利用につなげ、地域社会に必要とされる施設を目指します。

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
部署内会議、研修の充実によるサービスの質の向上	感染予防のため、部署内会議は各職員が書面にて意見を出し合う形式で実施。 法人内部研修はeラーニング形式で実施し、知識の向上を図った。
利用者、ご家族、地域の関係者などの意見を施設運営に生かす	運営推進会議は書面にて実施し、参加者から意見・質問を頂いた。年1回の利用者・ご家族アンケートを実施し、質問の回答希望があったご家族へ個別に返答し、安心してご利用いただけるよう努めた。
ケア環境の改善	定期的な設備点検を実施。感染予防として飛沫防止のテーブルパーテーションを改良し、利用者がより安全で快適に過ごせるよう努めた。
コロナウィルス感染症対策による利用者、職員の健康管理と事業維持	職員の検温、チェックリストを用いた日々のアルコール消毒、1日3回の利用者検温を実施。2月にコロナ陽性者1名発生に伴い休業することがあり、室内の換気やソーシャルディスタンスの徹底を図った。

## 3. 評価

(1)指定管理者による評価

<p>①施設の管理運営について、2月にコロナ陽性者発生に伴い2日間休業し、稼働率が大きく低下した。3月以降稼働率は改善傾向にあるが、引き続き感染対策を徹底し安定した運営を図る。</p> <p>②利用者・地域の関係者からの意見・要望等への対応について、運営推進会議と利用者・ご家族アンケートによって貴重な意見を得ることができた。関係者からの質問に対して回答を個別に行うことで、密接な関係構築につながった。</p> <p>③コロナ禍での事業運営について、2月に陽性者が発生したことで、発生時の対応及び日常感染対策を徹底して行うことの重要性を再認識した。また、感染対策を行った上でお菓子作りなどのレクリエーションを行い、利用者の要望を取り入れレク内容の充実化を図った。</p> <p>④ケア環境の改善について、定期点検・清掃などの保守管理に加え、利用者の安全・安心な利用につなげるために、ソファやテーブルの配置を定期的に見直し事故防止に注力した。</p>
--

(2)さいたま市の評価(評価担当課:保健福祉局長寿応援部高齢福祉課)

総合評価(B)※A～D

(1)「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価

・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う行事等の大幅な縮小は余儀なくされたが、感染防止対策を徹底したうえで、お菓子作り等実施可能な範囲でレクリエーションを実施する等、利用者へのサービス向上に努めた点を評価した。

(2)「経費の削減」に対する評価

・予算額と決算額との乖離が僅かであり、概ね適切であると評価した。

(3)「適正な管理運営の確保」に対する評価

・新型コロナウイルス感染症対策について、施設内の衛生管理を徹底する等、事業運営の維持に努めた点を評価した。

2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き適切な管理運営に努めて下さい。